

週刊

こんにちは 山田耕平 です

2018.2.22 No.293

このニュースへのご感想
ご意見をお寄せください!

杉並区善福寺 2-2-1 1

TEL 090-9973-0941

ホームページ

http://yamadakohei.jp

杉並区でも民泊条例の制定へ

住環境を守るために規制の強化を!

各地でトラブル多発 違法民泊を合法化

「住宅宿泊事業法」いわゆる「民泊」新法の成立により、届出ひとつで低層住宅専用地域等の住宅地でも、住居を使用し宿泊事業を行うことが可能になりました。



インターネット上には杉並区の民泊を紹介するサイトも。

これまで宿泊は、旅館業法で衛生や安全確保等の基準に適合し、許可されたものに限定していたものが、大幅に緩和されることとなります。既に違法民泊によるトラブルが各地で発生しています。新法成立は各地で広がっている違法民泊の現状を追認するものです。

杉並区の規制条例は不十分

現在、杉並区内では旅館業法の指定を受けていない違法民泊が146件(ネットに掲載されているもの)確認されています。

区では民泊新法の成立を受け、家主不在型の民泊については、住宅地での制限区域を設け、平日の月曜日から金曜日まで営業を禁じるとしていますが、十分な規制ではありません。

違法民泊の問題が深刻化する京都市 党市議団の民泊規制の強化を求める提案

項目	提案内容
家主不在型の設置制限区域(営業日数ゼロ)	(1)住居専用地域(2)木造密集市街地、細街路、袋路(3)学校、児童福祉施設などの周辺(4)住民から申し出のあった地域など、その他必要な地域
常駐者	宿泊者の滞在中の家主、管理業者の常駐を規定する
宿泊事業者の衛生安全確保	旅館、ホテルと同様に旅館業法、建築基準法、消防法で規定している要件を課す
地域住民への迷惑防止	宿泊施設事業者の近隣住民への説明会の義務付け、住民の求めに応じて、協定書の締結の義務付けと宿泊施設事業者が拒否した場合には、市が改善命令を行う
集合住宅規制	宿泊施設事業者に、届出時に、営業が認められていることを証明するマンションの規約、決議文等の提出を義務付けるなど
違法根絶	市の検査、調査の強化と区役所での体制を確立する

京都市「民泊通報・相談窓口」には「住民の悲鳴のような苦情が押し寄せ、一自治体では対応できない状態」と国への要望が寄せられている。

規制の強化と行政の関与が必要

家主不在型の民泊は住環境に悪影響を与えるケースも多く、騒音やごみ出しなどの苦情が相次いでいます。杉並区に寄せられた民泊に関する苦情件数は、昨年度と今年度(11月末まで)が146件であり、その内、家主滞在のホームステイ型の苦情は2件のみでした。杉並区内の良好な住環境を守るためには、少なくとも家主不在型の「民泊」そのものは認めるべきではありません。

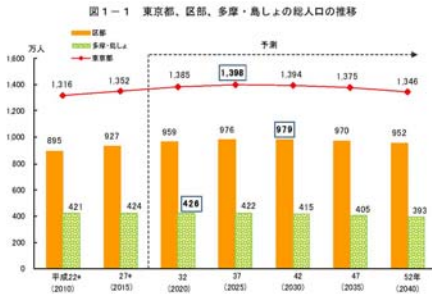
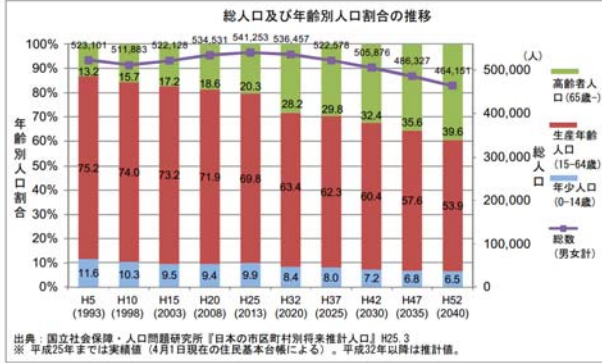
党杉並区議団は規制条例での制限地域の拡大や家主不在型民泊への規制強化を求めると共に、民泊事業者が、民泊施設などを立地・提供する際には、地域住民に告知し、十分な近隣説明会を開くなど、住民の理解を得る努力を尽くすよう区として積極的に関与することを求めました。

杉並区の将来人口推計の意図的な使い分け問題

区立施設削減計画の根拠「人口減少」が破たん

◇少子高齢が激しく進む社人研の人口推計

(1) 総人口及び年齢別人口割合の推移



社人研の人口推計(左)は人口減少の幅が大きく実態を反映していない。都推計(上)との乖離も大きい。

区民を欺く人口推計の使い分けを止めよ
杉並2040年も55万人規模を維持

この間、杉並区は区の将来人口推計を意図的に使い分け、区立施設再編整備計画などを強行。党区議団は、実態と大きく異なる人口推計による人口減少を利用し、区民の危機感を煽り、区立施設の削減の必要性を強調する区政運営の問題点を徹底的に追及してきました。

この度、東京都の区市町村別将来人口推計が明らかとなり、杉並区の人口減少の根拠は、いよいよ破たんしました。

この間、示された東京都の将来人口推計は、H37年(2025年)まで人口は増え続け、その後は、やや減少するものの2040年は55万人規模を維持すると推計。結局、施設再編整備計画が策定された平成26年の54万人と比較しても、30年後は55万人と人口は減っていない状況です。

人口減少を煽り、区民サービスの低下を押し付けるような区政運営を撤回すべきです。

H26年区立施設再編整備計画が示された際、区は国立社会保障・人口問題研究所の将来人口推計を使用し、区の人口は約30年後(2040年)には、H26年時点の54万人から46万人へ減少するとし、施設削減の必要性を強調しました。しかし、その人口推計には実態との乖離が大きく、当初想定していた推計値は大きく外れ、現時点でも杉並区の人口は増加し続けています。

育メン日誌

怪しいプロレスマスクの鬼

我が家の節分の豆まきには、毎年、怪しいプロレスマスクの鬼が現れます。

勿論、私です。子ども達を驚かすために、家の前からマスクを被り、家の中に乱入。近所の人に見られたら通報されかねない状況です(苦笑)。昔は子ども達も大泣きでしたが、今は本格的な対決に。



今年のマスク鬼 (不審者!?)

激しい豆まき合戦により、家は豆だらけ…。大変な後片付けが待っていますが、プロ研の血が騒ぐイベントです。来年はどのマスクにしようか?

山田耕平地域後援会

2.4 春を呼ぶつどい大盛況!

2月4日(日)日本共産党山田耕平地域後援会「春を呼ぶつどい」が開催されました。子どもから年配の方まで参加して頂き、会場満席となる大盛況となりました。※席が不足し、申し訳ありませんでした。

会場には原田あきら都議が駆け付け、都議会の状況を報告。歌や朗読、フラダンス、タップダンス等の様々な出し物に参加者全員で盛り上がりました。ご参加頂いたみなさん、ありがとうございました!

